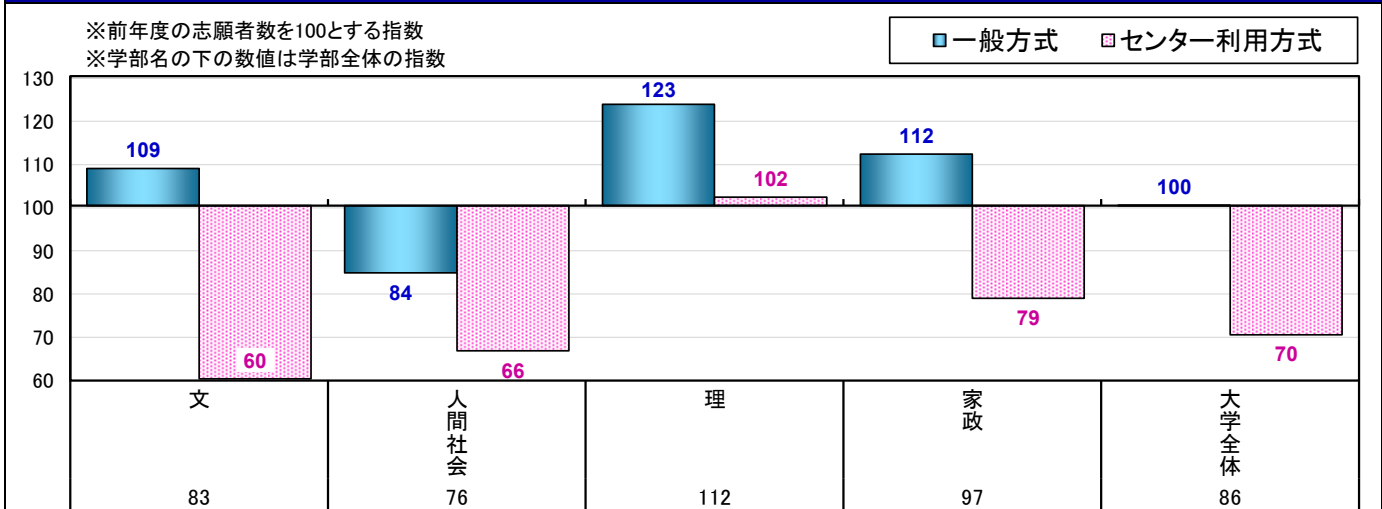


## 2020 年度入試状況分析【私立大】

**日本女子大：センター利用方式の大幅減少で2年ぶりに減少 一般：+5人 センター：-1,957人**



**入試変更点** 選抜方法：文、理、家政…〈英語外部試験利用型〉新規実施  
人間社会〈英語外部試験利用型〉…英語外部試験のスコア変更

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、1,952人(86)の減少で2年ぶりに減少。センター利用方式(70)が前年度大幅増加の反動で、大幅減少したことが影響。学部別では、理(112)のみ増加。

〈一般方式〉

- 文(109)は、2年連続増加だが、新規実施の〈英語外部試験利用型〉を除くと、(87)の減少。学科別では、(史学)(136)が前年度大幅減少の反動で大幅増加し、新規実施方式を除いても(110)と唯一増加。
- 人間社会(84)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(教育)(103)は前年度激増の反動はなく、やや増加したが、他の4学科は反動で減少。(現代社会)(73)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- 理(123)は、3年連続減少の反動で大幅増加。新規実施の〈英語外部試験利用型〉を除いても、(109)と増加。2学科とも増加し、(物質生物科学)(134)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。(数物科学)(111)は5年ぶりに増加。新規実施方式を除いても2学科とも増加。
- 家政(112)は、4年ぶりの増加だが、新規実施の〈英語外部試験利用型〉を除くと、(86)の減少。学科・専攻別では、(家政経済)(141)、(住居/建築デザイン)(122)、(食物/食物)(118)が大幅増加。新規実施方式を除いても増加したのは、(家政経済)(105)のみ。

〈センター利用方式〉

- 文(60)は、大幅減少で2年ぶりに減少。3学科全てが前年度の大規模な増減の反動で増減し、増加したのは(史学)(114)のみ。(英文)(29)は前年度2.7倍増の反動で激減。
- 人間社会(112)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。5学科全てが前年度の大規模な増減の反動で増減。(現代社会)(140)は大幅増加したが、他の4学科は大幅減少。(社会福祉)(39)、(文化)(39)はいずれも前年度激増の反動で激減。
- 理(102)は、微増で2年ぶりに増加。学科別では、(物質生物科学)(128)が大幅増加、(数物科学)(84)は大幅減少で、いずれも前年度の大規模な増減の反動で増減。
- 家政(79)は、大幅減少で2年ぶりに減少。学科・専攻別では、(被服)(135)、(家政経済)(116)の大幅増加、(児童)(34)の激減、(住居/居住環境デザイン)(67)の大幅減少が目立った。